

日本ロシア知事意見交換会共同声明

2009年5月12日に、日露知事意見交換会が東京において開催された。
この意見交換会には、日本側より以下9名が出席した。

麻生 渡	日本国全国知事会会長、福岡県知事
高橋 はるみ	北海道知事
佐竹 敬久	秋田県知事
達増 拓也	岩手県知事
泉田 裕彦	新潟県知事
石原 慎太郎	東京都知事
橋本 昌	茨城県知事
上田 清司	埼玉県知事
石井 隆一	富山県知事

ロシア側からは以下8名が出席した。

ユーリ・ルシコフ	ロシア21世紀委員会議長、モスクワ市長
オレグ・コヴァリョフ	リャザン州知事
オレグ・コジェミャコ	アムール州知事
ヴィクトル・クレス	トムスク州知事
セルゲイ・ダリキン	沿海地方知事
アレクセイ・クジミツキー	カムチャツカ地方知事
アレクサンドル・ホロシャヴィン	サハリン州知事
ラスタン・ミニハーノフ	タタールスタン共和国首相

本日、日本の都道府県知事とロシア連邦構成主体の地方政府代表が一堂に会し、両国間の地域に根ざした経済交流、今後の両国間の発展を支える立場となる青少年を始めとする人的交流、両国間相互の理解を深めるための文化的交流、あるいは観光交流など幅広い分野における地域間交流の重要性について率直に意見交換を行った。このことは今後の両国の地域、ひいては両国の発展にとって大変有意義であり、今後の更なる友好関係の重要な時期となるものである。

また、この意見交換会に先立ち、訪日中のプーチン首相を来賓にお迎えし祝辞をいただき、さらに麻生内閣総理大臣からメッセージをいただくなど大変意義深い成果を挙げることができた。

日本とロシアは、アジア太平洋地域の将来に政治的、経済的に強い影響力を有している。

両国においては、両国の友好親善関係の増進と経済・貿易関係の発展をめざし、過去1968年から1997年まで14回にわたり日露知事会議を開催してきた。

本日の会議では、今後、両国地方代表者による多面的な協力体制と日本とロシアの相互理解と協調関係を築いていくためには、継続した対話を重ねることが最も重要であることを確認し合い、現在休止状態にある日露知事会議を再開することについて合意をした。

これにより、2010年には次の日露知事会議をロシア連邦共和国モスクワ市において開催することを決定した。

2009年5月12日

日本側代表団団長
全国知事会会長
麻生 渡

ロシア側代表団団長
ロシア21世紀委員会議長
ユーリ・ルシコフ